

(令和元年度)

# JFA第43回全日本U-12サッカー選手権大会千葉県大会

ベスト16

11月17日

日立柏総合運動場(人工芝)A

準決・決勝

11月24日

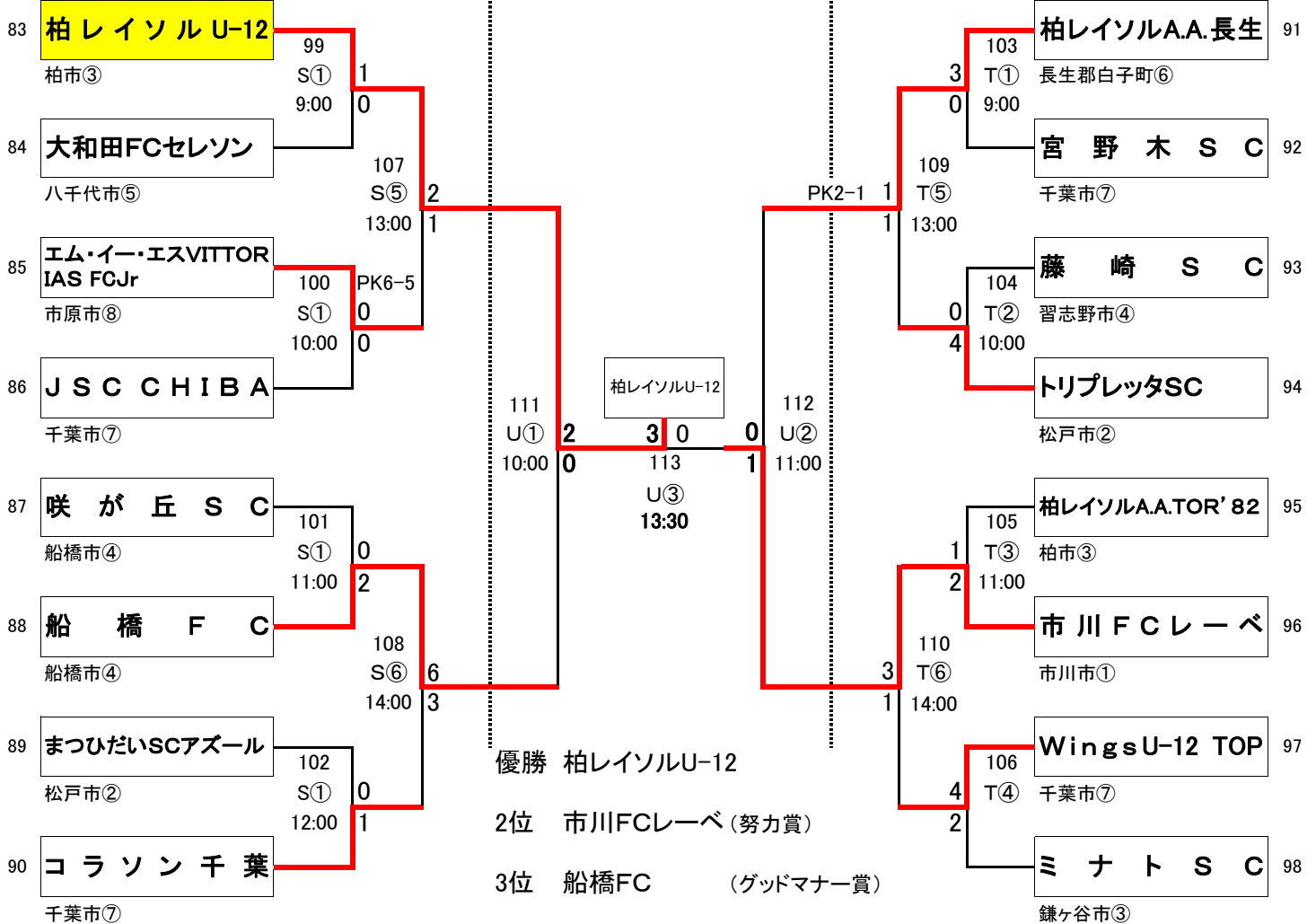
白井運動公園陸上競技場

ベスト16

11月17日

日立柏総合運動場(人工芝)B

マッチ  
No.



## 優秀選手(16名)

選手名	チーム名	選手名	チーム名
安田 光吾	エム・イー・エス千葉VITTORIAS FC Jr	篠塚 怜音	市川FCレーベ
川村 碧久	コラソン千葉	今井 駿	市川FCレーベ
森崎 真太	トリプレッタSC	宇井 生真	市川FCレーベ
福尾 涼太	WingsU-12 TOP	長澤 然	柏レイソルU-12
石関 大雅	船橋FC	内田 隼翔	柏レイソルU-12
平田 翔太	船橋FC	越川 翔矢	柏レイソルU-12
伊藤 海凪	柏レイソルA.A.長生	沼端 隼人	柏レイソルU-12
山本 一誓	柏レイソルA	三村 叶夢	柏レイソルU-12

公式記録



Table with 3 columns: マッチコミッショナー, 主審, 運営責任者

大会名 JFA 第43回全日本U-12サッカー選手権大会 千葉県大会

日時 2019年11月24日 (日) 試合形式 40分 会場名 白井運動公園陸上競技場

天気 曇り 気温 18.5℃ 湿度 90% 風 微風 ピッチ状態 観衆数

マッチコミッショナー 本吉 喜和 副審1 佐々木 健 第4審判員 小杉 益朗 芝 天然芝

主審 中山 雅之 副審2 萩野 雅彦 記録担当 小泉 弘 表面 ウエット 400人

Score table: 柏レイソル U-12 vs 市川FCレーベ, 3-0

kickoff 59% P K 41% kickoff 13:30 延長 kickoff

Main player list table with columns for player name, number, position, and team.

交代時間 OUT選手 IN選手 監督 監督 交代時間 OUT選手 IN選手

Statistical table for the match, including goals, shots, and fouls.

Table of goals scored, including time, scorer, and score.

PK戦の経過 (PK Battle Progress) table with columns for attempt number and result.

[試合時間] 前半20:21 (0:21)、後半 20:12 (0:12)、延長前半 : ( : ) 後半 : ( : ) 試合所要時間 40:33 (0:33)

[備考]

[警告理由] C1: 反スポーツ的行為, C2: ラフプレー, C3: 異議, C4: 繰り返す違反, C5: 遅延行為, C6: 距離不足, C7: 無許可入, C8: 無許可去

[退場理由] S1: 著しく不正なプレー, S2: 乱暴な行為, S3: つば吐き, S4: 得点機会阻止(ハンド), S5: 得点機会阻止(他), S6: 侮辱的発言, CS: 警告2回による退場

## 第 43 回 JFA 全日本 U-12 サッカー選手権大会千葉県大会決勝

柏レイソル U-12 VS 市川 FC レベ

3 - 0

(2 - 0)

(1 - 0)

【戦評】 前日からの雨の影響が第一試合キックオフ後まで残ったこともありグラウンドも場所によっては多少ぬかるんだ状態ではあったがとも準決勝は硬さがあったものの自チームの特徴とセンスを存分に発揮しファイナルまで駒を進め、市川 FC レベ（以下市川）のキックオフでゲームが始まった。

これまでの試合を見ると市川は⑩篠塚君を軸にした攻撃を特徴にしながらもディフェンス面では⑰今井君、⑨福岡君がしっかりブロックを作って守備を固める形が見られた。対するレイソルは⑨越川君の前線での頑張りから⑩廣岡君、⑧内田君がうまく絡みディフェンスながら⑪沼端君、⑭三村君の両サイドからビルトアップする展開が随所に見られた。両チームとも個のテクニックがしっかりしているためどのタイミングで試合が動き始めるかが楽しみであった。

若干レイソルが押し込み始めたが市川⑬GK 倉島君の好セーブで会場が盛り上がった 10 分先制点が生まれた。左コーナーキックから⑨越川君のヘディングのこぼれ球を⑬丸山君が冷静にシュート。素晴らしい得点であった。

その後市川も⑳宇井君、㉔鬼頭君の個人技でチャンスを作るがレイソル①GK 片平 天飛を中心に守備で頑張りを見せていた 17 分にレイソルが追加点を奪った。レイソル⑪沼端君が右サイドを素晴らしい個人技で突破しセンターリングを⑩廣岡君が相手と交錯しながらもゴールを決め 2 - 0 となり前半を終了した。

後半がスタートし市川は⑩篠塚君、⑳宇井君、㉔鬼頭君を中心に押し込み得点を奪えるチャンス匂わせた。両チームとも個々の特徴を生かし一進一退の攻防が続いたが残り 4 分となった 36 分にレイソルが④長澤君の力強いドリブルからのセンターリングを⑨越川君が冷静に決め 3 - 0 となった。

最後の最後まで市川もあきらめることなく攻撃を続け 39 分ゴール前のこぼれ球を㉔鬼頭君の素晴らしいシュートもクロスバーに阻まれ得点にはならなかった。

このままゲームは終了しレイソルが 3 年連続 19 回目の全国大会出場を決めた。

千葉県代表として全国大会へ出場するレイソルにはサッカーを思う存分楽しんできてほしい。大会を通じ決勝に進出した 2 チーム同様準決勝に進出した船橋 FC、柏レイソル A.A. 長生も含めテクニック（個人技術）やサッカースキルの高い選手が多々見られたことが大会全体のレベル向上になったのではないかと考える。来年からジュニアユース年代となる選手たちの今後の可能性も楽しみにしたい。

文責：（公益社団法人千葉県サッカー協会 技術部 副部長 和田 治）